FFC 農業資材　活用効果事例レポート vol.4

バラにも「黒の土作り®」が大活躍！



黒の土作り
（1袋40L入）

①「黒の土作り」の混ぜ込みで、バラの根張りが向上！

赤塚植物園と付き合いのある他社のバラ園Ｎ様では、バラ苗を鉢上げ時にポットの土に対して市販のバーク堆肥を２～３割程度混ぜ込まれています。この度、通常使用されている市販のバーク堆肥と「黒の土作り」をそれぞれの鉢の土に混ぜ込み、約３ヶ月後に根の生育について比較されました。

市販のバーク堆肥を混ぜ込んだバラ苗



「黒の土作り」を混ぜ込んだバラ苗



「黒の土作り」を混ぜ込んだバラ苗の根の生育がとても旺盛でした。
ご担当者様からは鉢から出した際、**「根張りよく生育も良いため、土崩れなく、安心して作業できる。また、庭園に植え付けた後の活着に期待が持てる」**とのご感想をいただきました！
現在はバラ園内一部エリアでも「黒の土作り」をご活用いただいております。

②「黒の土作り」のマルチングで、バラの根張りが向上！



通常のバラ苗



「黒の土作り」をマルチングしたバラ苗

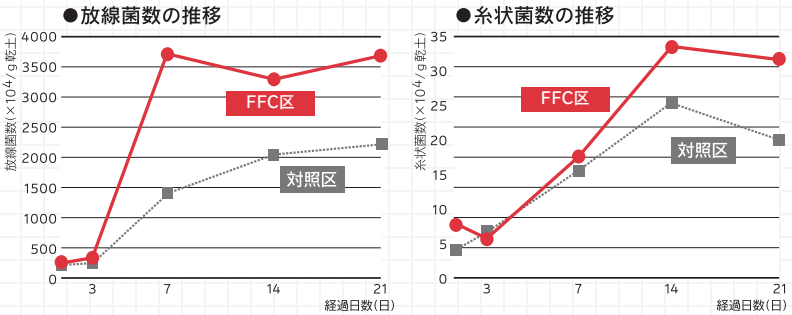
赤塚植物園のバラ担当者が、バラ苗を「黒の土作り」でマルチング（※地表面を覆うこと）し、２ヶ月後に鉢から出してみると通常のバラ苗と比べ**「黒の土作り」でマルチングしたバラ苗の根の成育が旺盛**でした。

「黒の土作り」を土の中に混ぜ込むことができない**永年作物（花木や果樹など）には地表に撒く使い方**をしてみてはいかがでしょうか。

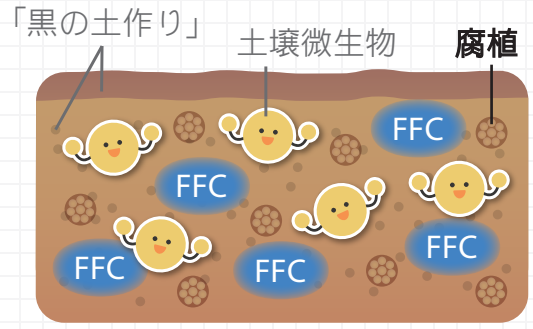
「黒の土作り」による土への働きについて

1．ＦＦＣ（水の技術）による働き

①「黒の土作り」を散布・耕耘することで土壌中の水を FFC に改質し、土壌微生物を活性化します。



（㈱赤塚植物園　生物機能開発研究所調べ）



②活性化した土壌微生物が堆肥（有機物）を分解・再合成を促進し、土に**腐植**を作り出します。

＜腐植の効果＞

・植物の栄養源	植物の生長に必要な栄養源を補給する。
・土壌の保水性や団粒化を促進	植物がよく育つ土壌を作る。
・土壌の陽イオン交換容量を増加	肥料養分を多く貯めておける土壌を作る。
・pH 緩衝機能を増加	植物が肥料養分を吸収できる土壌を作る。
・リン酸の土壌固定を抑制	土壌中のリン酸過剰による病害を防ぐ。
・植物の生理活性物質の役割	植物細胞やエネルギーを作り出す。

保肥性アップ！
保水性アップ！
地温アップ！
通気性アップ！
通水性アップ！

2．「黒の土作り」に含まれるバーク堆肥による働き

①有機物リグニンにより土壌改良効果が長続きする。

②保肥力・保水性・排水性が高まり、土の機能が向上する。

③土壌微生物を多様化し、病害菌の繁殖を抑える。



「黒の土作り」は、良質な樹皮・木の枝を発酵・高度熟成させ堆肥化しています。
植物性の堆肥なので土壌病害の心配がなく、堆肥のほとんどが「腐植」となるため、土壌改質効果が抜群です。
土づくりの資材として、ぜひご活用ください。

お問合せ先　株式会社エフエフシー・ジャパン　〒514-2293 三重県津市高野尾町1868番地の3
TEL:059-230-3595　mail:info@ffc-japan.co.jp